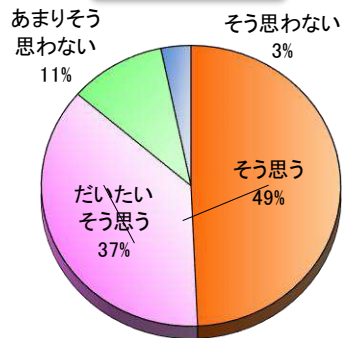


【児童アンケート】

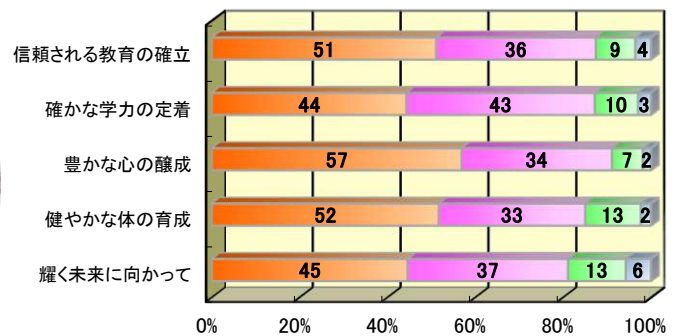
児童のアンケートは、自己評価に近い質問形式となっています。市では4年生以上、本校では全学年対象に実施しています。過去5年間、〔総合評価〕では肯定的な評価が **81%→87%→86%→82%→86%**と高い水準で推移しているものの、〔評価項目別〕にみると、「外国語活動」や「ネット利用」など「あまりそう思わない」「そう思わない」と否定的な回答の割合が高いものもあります。

今後も、一人一人の児童に寄り添い、個に応じた指導を重んじて参ります。

総合評価



観点別



評価項目別

信頼される教育	学校で落ち着いて、安心して生活できていますか。	4=できている 3=あまりできていない	3=大体できている 1=できていない
	楽しく学校生活をすごしていますか。	4=楽しい 3=あまり楽しくない	3=まあ楽しい 1=楽しくない
	困ったことがあったら、相談してみようという大人はいますか。	4=2人以上いる 2=1人いる	3=1人いる 1=いない
確かな学力の定着	あなたは、基礎的な学力はついてきたと思いますか。	4=とも思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない
	授業中や家庭学習の中で、タブレットを使うのは勉強の役に立っていると思いますか。	4=とも思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない
	授業に、すすんで取り組んでいますか。	4=よく取り組んでいる 2=あまり取り組んでいない	3=取り組んでいる 1=取り組んでいない
	学校の授業は分かりやすいですか。	4=とても分かりやすい 2=分かりにくい	3=分かりやすい 1=とても分かりにくい
	外国語の授業で、進んで友達や先生と、外国語でコミュニケーションを図っていますか。	4=よく図っている 2=あまり図っていない	3=図っている 1=図っていない
豊かな心の醸成	男女の性別に関係なく、クラスや学校の仲間とせっていると思いますか。	4=とも思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない
	思いやりの心をもって行動していると思いますか。	4=とも思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない
	自分や友達を大切にしていると思いますか。	4=とも思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	4=とも思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない
	いじめをしないように気を付けたり、いじめを見付けたときに、誰かに相談したり止めたりしていますか。	4=している 2=あまりしていません	3=大体している 1=していません
健やかな体の育成	学校で学んだ食事や栄養についての知しきを生活の中で生かしていますか。	4=よく生かしている 2=あまり生かしていません	3=生かしている 1=生かしていません
	学校で、遊んだり体を動かしたりしていますか。	4=たくさんしている 2=あまりしていません	3=している 1=していません
	学校で学んだ安全や健康について、生活の中で生かしていますか。	4=よく生かしている 2=あまり生かしていません	3=生かしている 1=生かしていません
	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	4=毎日起きている 2=あまり起きていません	3=ほぼ毎日起きている 1=起きていません
輝く未来に向かって	授業中、話し合う時や発表する時に、すすんで参加していますか。	4=よく参加している 2=あまり参加していません	3=参加している 1=参加していません
	学校で学んだインターネットのルールなどを、生活の中で生かしていますか。	4=よく生かしている 2=あまり生かしていません	3=生かしている 1=生かしていません
	これまでの生活を振り返り、より良くしようと思いますか。	4=とも思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない
	自分の将来について考えることがありますか。	4=ある 2=あまりない	3=時々ある 1=ない
	「自分の得意なものは何か」「自分に向いているのは何か」考えることがありますか。	4=ある 2=あまりない	3=時々ある 1=ない



【児童アンケート結果】より

生活習慣・学習習慣に関して

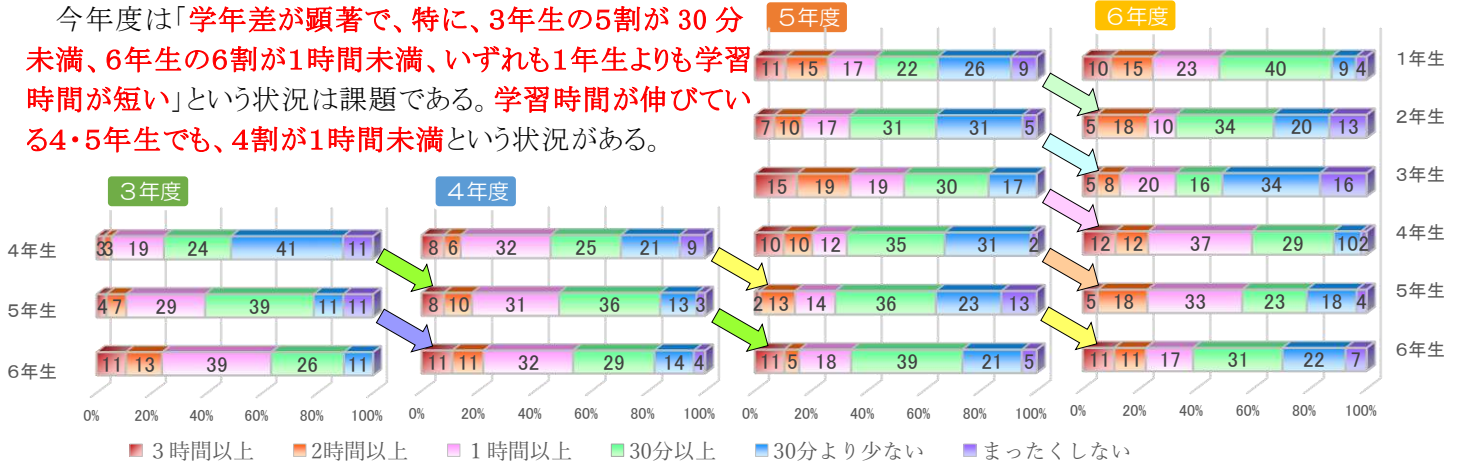
子供たちの健やかな成長には、適度な運動、バランスのよい食事、十分な休養・睡眠が大切です。しかし、依然として、必要不可欠な基本的生活習慣が大きく乱れて子が少なくなく、また、個人差が極めて大きいことも気掛かりです。 ＊ 令和4年度まで4年生以上、本校では昨年度から全学年を対象に実施。

学習時間

学校以外で、1日平均、何時間勉強していますか？

一昨年度までは「学年が上がるほど学習時間が伸びていた」が、昨年度は「どの学年も学習時間が短く、学年が上がっても学習時間に変化がなく、高学年ほど家庭学習が定着していない」状況があった。

今年度は「**学年差が顕著で、特に、3年生の5割が30分未満、6年生の6割が1時間未満、いずれも1年生よりも学習時間が短い**」という状況は課題である。**学習時間が伸びている4・5年生でも、4割が1時間未満**という状況がある。

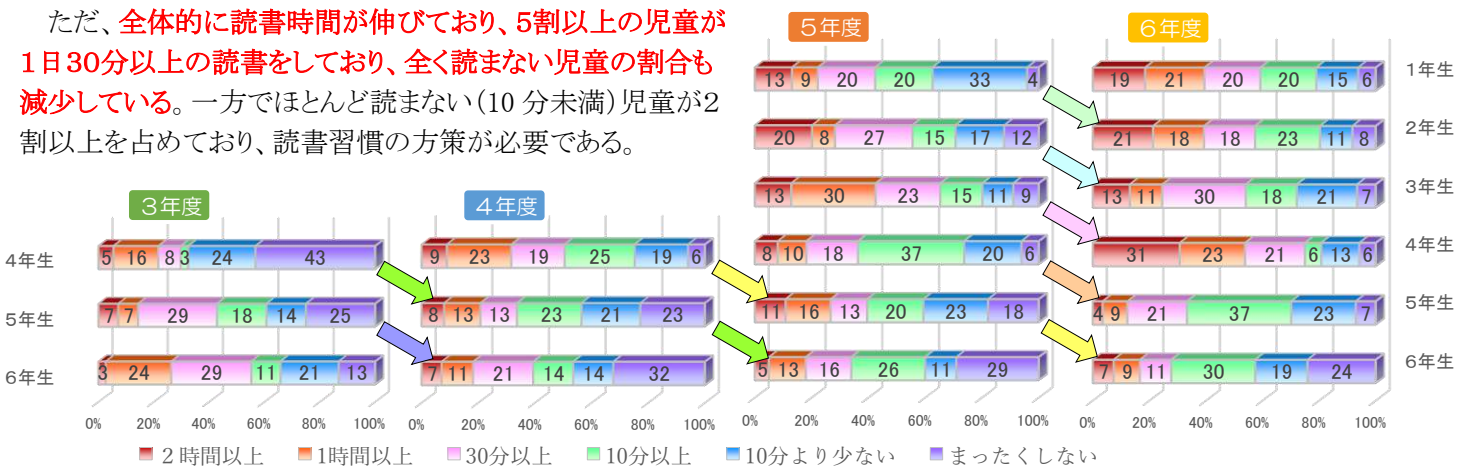


読書時間

学校以外で、1日平均、何時間読書をしていますか？

令和2～3年度は「学年が上がるほど読書時間が伸びていた」が、令和4年度以降は逆転し、学年が上がるほど本を読まなくなっている。家庭学習時間の低下とともに、家庭での時間の使い方に改善が必要である。

ただ、**全体的に読書時間が伸びており、5割以上の児童が1日30分以上の読書をしており、全く読まない児童の割合も減少している**。一方でほとんど読まない(10分未満)児童が2割以上を占めており、読書習慣の方策が必要である。



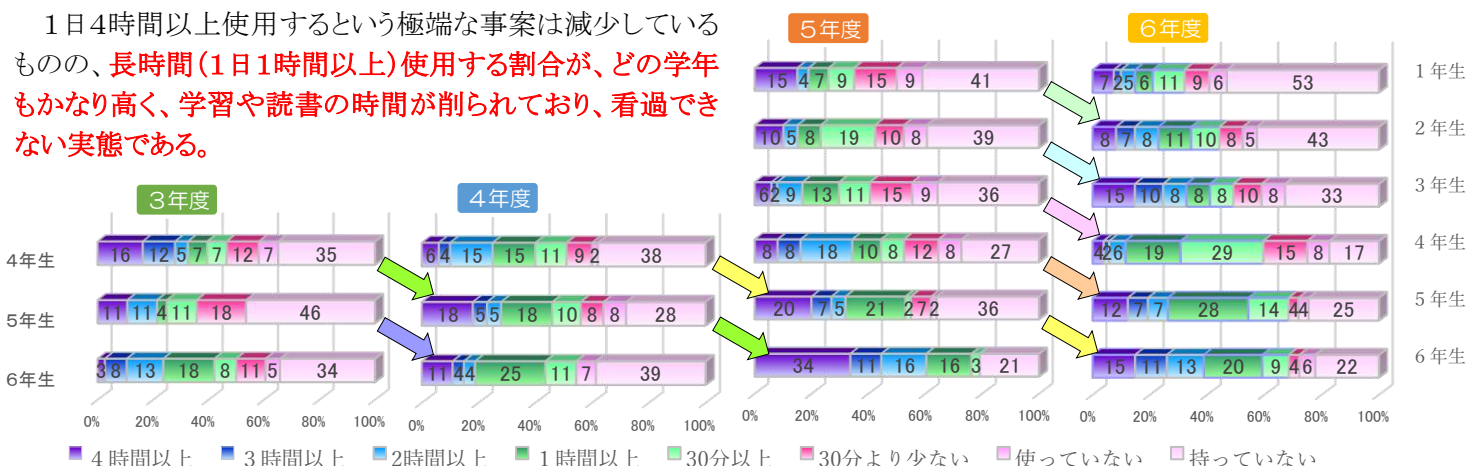
「ネット利用」に関して

電子機器利用

自分のスマートフォンなどは、1日平均、何時間使いますか？

令和3年度以降、スマートフォン所持率の増加とともに、どの学年も使用時間が長くなっている。上記の「学習時間」や「読書時間」と関係しており、大いに危惧される状況である。

1日4時間以上使用するという極端な事案は減少しているものの、**長時間(1日1時間以上)使用する割合が、どの学年もかなり高く、学習や読書の時間が削られており、看過できない実態である**。

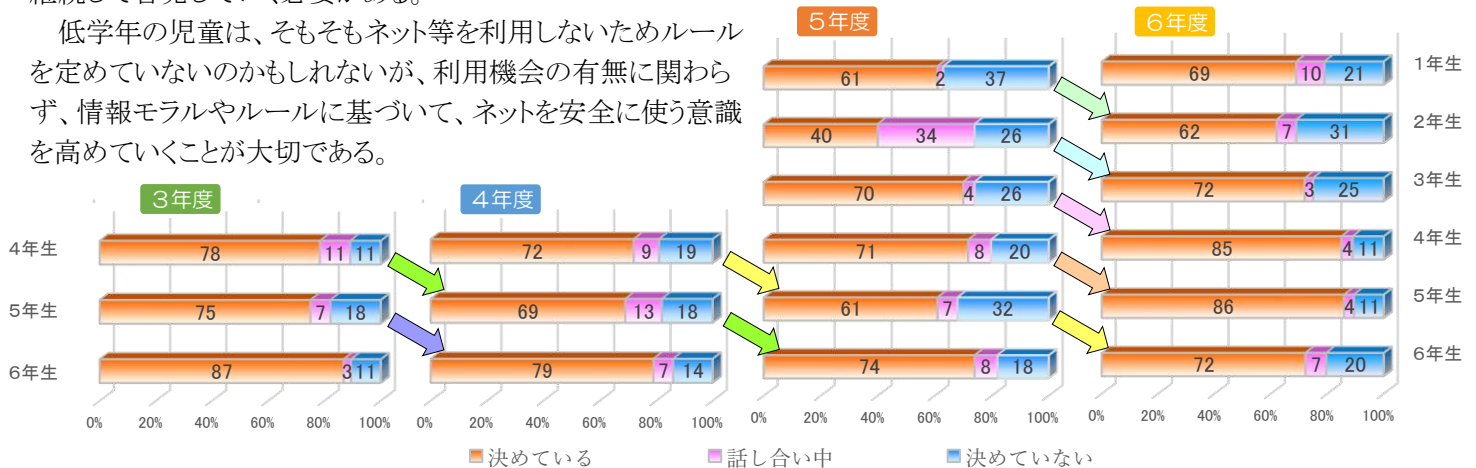


SNS ルール

インターネットを使うときは、家庭でルールを決めていますか。

どの学年も、**ルールを決めている家庭の割合が上がっている**。しかし、ルールを定めていない家庭も一定数あり、継続して啓発していく必要がある。

低学年の児童は、そもそもネット等を利用しないためルールを定めていないのかもしれないが、利用機会の有無に関わらず、情報モラルやルールに基づいて、ネットを安全に使う意識を高めていくことが大切である。



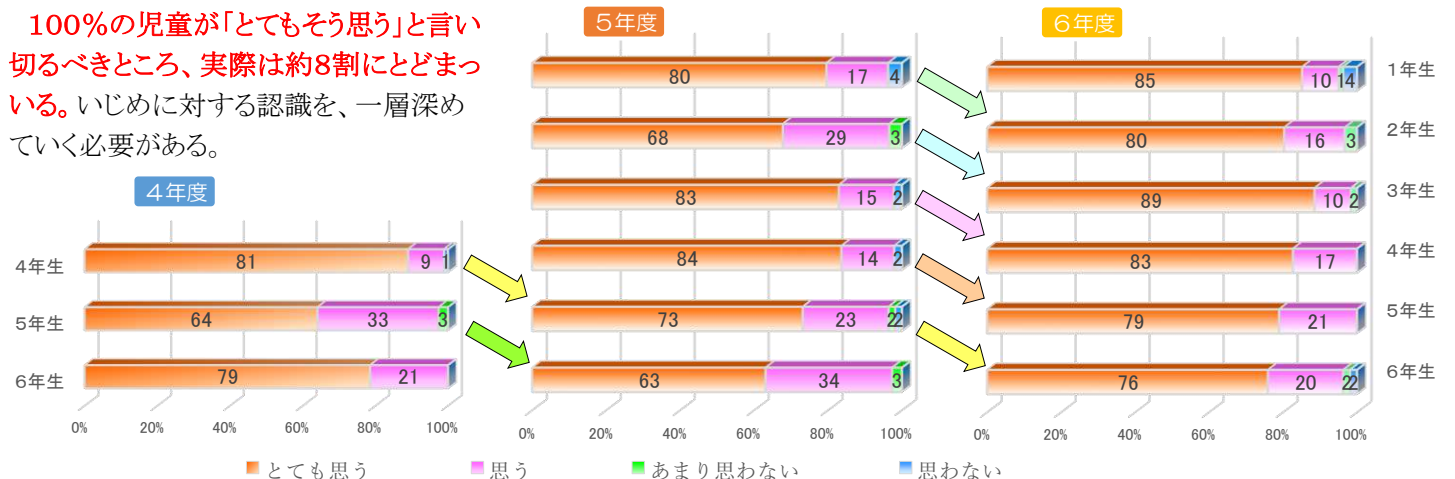
「いじめ問題」に関して

いじめ問題

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

令和4年度から新たに追加された設問である。学校では、「いじめは絶対にしてはいけない」「いじめは絶対に許されない」ことをあらゆる機会に子供たちに伝えている。

100%の児童が「とてもそう思う」と言い切るべきところ、実際は約8割にとどまっている。いじめに対する認識を、一層深めていく必要がある。

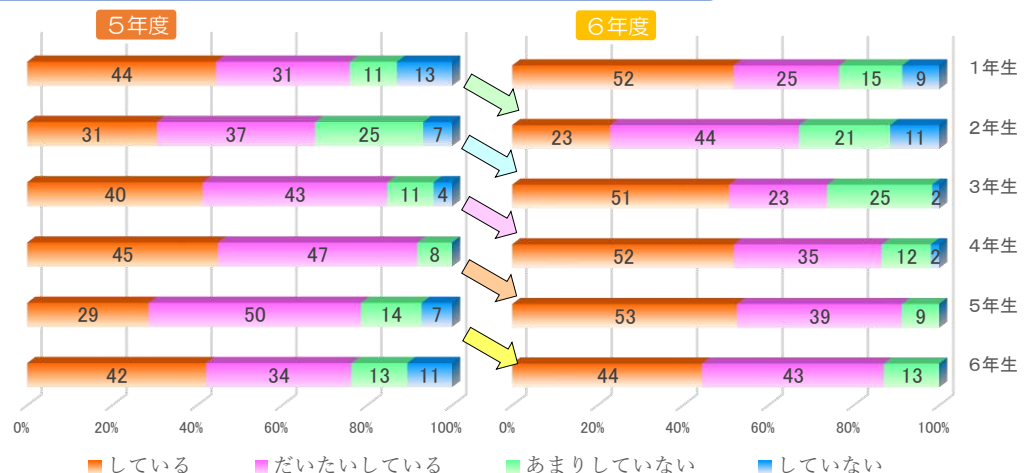


いじめ対策

いじめをしないように気を付けたり、いじめを見付けたときに、誰かに相談したり止めたりしていますか。

令和5年度から新たに追加された設問である。いじめに気付いた時に、いじめを止めたり、誰かに相談することは、とても重要であり、とても難しいことかもしれないが、**8割以上の児童がいじめ対策に努力していることが伺える**。

今後も、誰もが声を上げられる雰囲気高め、みんなで協力して、いじめを防止していきたい。



保護者・児童・教職員アンケートともに、回答結果が実際の状況と一致しているかどうか、単純に判断できない部分もありますが、常に様々な角度から評価することが大切だと考えます。アンケート結果を真摯に受け止め、これからも学校経営、学校運営の改善に努めて参ります。